「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」テーマ原案

* 被害想定の精緻化・見直し
  + 現想定の死者数、重症者数の見直し

（本当にその数か？　→医療の活動場所の選定が現況数では難しい）

* 医療機関の安全確認・確保
  + 医療機関の耐震・免震の促進
  + ハザードマップなどを用いた医療機関の安全対策の確立
  + 災害時の医療機関の建物危険度判定体制の確立
* 医療機関へのライフライン確保・補給
  + 情報収集・共有・補給オペレーション
    - 平時の医療機関ライフライン関連情報の把握・共有・整理
    - 災害時の情報収集・供給調整の多重化（国・都道府県・市町村）の防止
  + 電気
    - 災害に強い電気供給（自家発、蓄電等）
    - 災害時の優先供給（電気・電源車・自家発燃料）
  + 水
    - 平時の準備：受水槽設置場所、井水設置とフィルター
    - 水の輸送可能量の推定と優先供給
    - 医療機関における水制限の方法
  + 空調
    - 災害に強い空調とは
* 医療機関の機能維持・拡充
  + エレベーターの稼働
  + アクセスの確保
* 医療機関の情報共有
  + 地図情報の活用
    - ハザードマップと医療機関
    - 震度・浸水地域と医療機関（耐震情報を含む）
  + 医療機関における通信の確保
* 医療チームの交通・輸送
  + 民間機における医療機器の輸送（現行制限あり）
* 避難所生活環境の確保
  + スフィアを参考
* 避難者が尊厳のある生活を送ることができる支援の確立
* 生活を支えるための支援を行う救護班の質の向上
* 緊急事態法の必要性
  + 災害発生時の規制緩和について事前に法が必要